

取扱説明書 工事説明付き

ミニシロッコファン

品番	FY-10CG1	FY-12CG1	FY-14CG1
	FY-16CG1	FY-17CG1	FY-17CT1
	FY-19CG1	FY-19CT1	
	FY-21CG1	FY-21CT1	



もくじ

安全上のご注意	2～5	
各部の名前と寸法	6	
(品番表示位置)		
保守・点検	7	
保証とアフターサービス	8	
仕様	9	
工事説明	10～14	
1. 取り付けの前に		10
2. 取り付け方法		11
3. 電気結線		12～13
4. 推奨別売品について		14

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- この取扱説明書はお客様まで確実にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



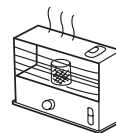
危険

開放型燃焼器具（暖房機）の給排気用として使用しない



禁止

部屋の中でガス、石油ストーブなどを使用するときは、別途専用の給排気設備を必ず使用してください。



警告

絶対に分解したり修理・改造しない

火災・感電・けがの原因となります。



分解禁止

●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理に関するご相談窓口」へご相談ください。

定められた人以外は、操作、点検をしない



禁止

予期せぬ事故の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない



禁止

内部でファンが高速で回転しており、けがの原因になります。

ガス漏れのときはファンのスイッチを入れたり切ったりしない



禁止

スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。

本体の吸込口・吹出口を開放して使用しない



禁止

運転時、人や物が吸い込まれけがの原因になります。また、予期せぬ事故の原因になりますので、必ず保護網を設けてください。

本体各部に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない



禁止

ショートや感電のおそれがあります。

爆発性の粉じんおよびガスの発生する場所には取り付けない



禁止

爆発・火災の原因になります。

ガス湯沸器や給湯器などの燃焼器具用排気ダクトには取り付けない



禁止

火災の原因になります。

電源スイッチをぬれ手で切／入しない



ぬれ手禁止

感電のおそれがあります。

点検・お手入れの際は、電源（ブレーカー）を切る



感電やけがをすることがあります。



ブレーカー

本体は十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する



落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける



落下により、けがをするおそれがあります。

部品は確実に取り付ける



落下により、けがをするおそれがあります。

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する



ファンを運転すると、電気接点の火花により爆発火災の原因になることがあります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する（電源を切って吊り部の劣化を確認する）



万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

外気取入口には防鳥網または同等のものを取り付ける



鳥巢などの異物があるときは取り除いてください。室内が酸欠の原因になることがあります。

外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置で使用する



室内が酸欠の原因になることがあります。

接続や組み付けのボルトなどはしっかり締める



締めつけが不十分な場合、落下やはずれによりけがの原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製排気ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける



漏電した場合、火災の原因となります。

必ず定格電圧で使用する



・三相と单相を間違えない
火災、感電事故の原因になります。

機器を正しく配線する



- ・結線図と違う配線をしていない
- ・過負荷保護装置を設置する

火災、感電事故の原因になります。

搬入、搬出に際しては、重心および重量に注意しておこなう



吊り上げ、持ち上げ、保持が不完全な場合は落下し、けがの原因になります。

指などを回転部に入れない



回転物注意

けがのおそれがあります。

D種接地工事をおこなう



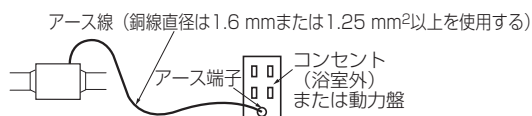
アース線接続

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

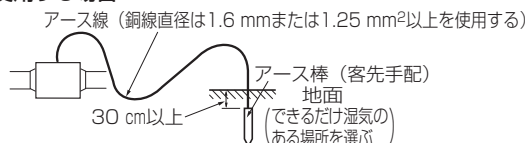
（異電圧仕様の機種の場合は、各電源電圧に応じた接地工事をおこなってください。）

■アース工事は、次のいずれかの方法でおこなってください。
他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。

●コンセントまたは動力盤のアース端子にアース線を接続する場合



●アース棒を使用する場合



■ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
(法令で禁止されています。)

■設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けをおこなってください。

注意

吹出口、吸込口付近に
障害物を置かない



禁止

飛ばされたり、
吸い込まれたりして、
けがの原因になります。

酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性
成分を含んだガスが発生する場所（機械、化学工場および
研究施設など）には、本体および室内給気口を設置しない



禁止

ガスによる中毒や本体内部の腐食、劣化が発生し、
火災の原因になることがあります。

吹出口に目をむけない
（特に起動時）



禁止

ごみなどが飛んできて
目に入ることがあります。

異常発生時（音、振動、
臭い）は直ちに運転を
停止し、修理を依頼する



予期せぬ事故の
原因になります。

電気工事は、電気設備技術
基準および内線規程に従い
電気工事士が施工する



誤った配線工事、ねじり
配線や電線のかみこみな
どがあると漏電、感電や
火災のおそれがあります。

開梱時、施工時、点検時には、
手袋やヘルメットなどの
保護具を着用する



けがややけどなどの
原因になります。

電気、配管、設備工事は、
必ず専門業者に依頼する



工事に不備があると
予期せぬ事故の原因に
なります。

本体をねじったり、ダクト
など過度の荷重が本体に
かからないよう施工する



落下して、けがの原因に
なることがあります。

定格範囲内（温度、回転数、
風量）で運転する



羽根車の破損やモーター
の焼損などにより、
予期せぬ事故の原因に
なります。

天吊りの場合、吊りボルトは
規定の本数、ボルト径を使用
する



足らない場合、落下し
けがの原因になります。

ダクトは、結露防止のための
断熱をおこなう



不完全な場合は、屋内に
浸水し、家財などを
濡らす原因になることが
あります。

定められた環境範囲内で
使用する（9ページ）



羽根車の破損やモーター
の焼損などにより、
予期せぬ事故の原因に
なります。

専用ブレーカーを取り付ける
（設置場所によっては漏電ブレー
カーの取り付けが必要です）



漏電ブレーカーが取り付け
られていないと感電の原因
になることがあります。

ダクト内の風によるファンの
回転に注意する



電源が切れていても、
回転部に巻き込まれ、
けがの原因になります。

お手入れの際は、ホコリの
落下と足場に注意する



けがのおそれがあります。

羽根車にダストを付着させた
ままにしない



異常振動や羽根車破損の
原因になります。

点検時などに、本体から
はずした部品を落とさない
よう注意する



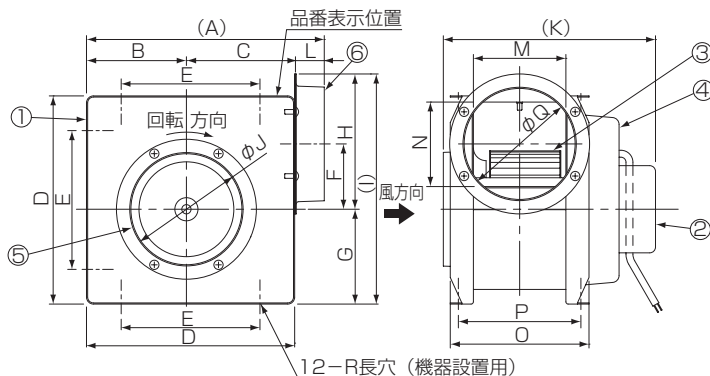
落下して、けがの原因に
なることがあります。

各部の名前と寸法(品番表示位置)

品番 FY-10CG1, FY-12CG1, FY-14CG1

お願い

本品を廃棄の際は、下記の材質を目安にしてリサイクル推進に努めてください。



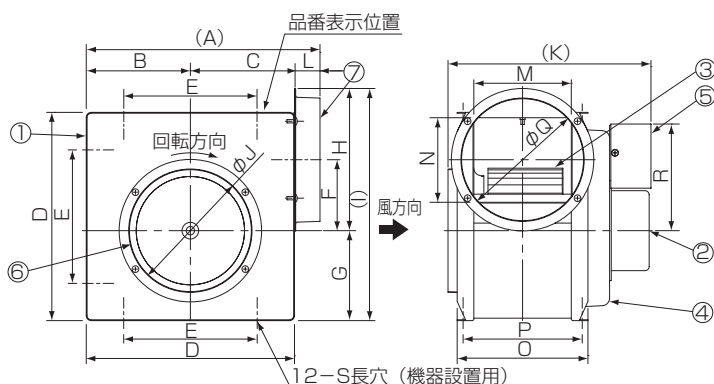
番号	部 品 名	分 類	材 質
1	ケーシング	鉄	SGCC
2	モーター	複合製品	
3	羽根車	鉄	SGCC
4	モーター取付板	鉄	SGCC
5	吸込フランジ	鉄	SGCC
6	吐出フランジ	鉄	SGCC

品番	接続ダクト
FY-10CG1	φ100
FY-12CG1	φ150
FY-14CG1	φ150

(単位: mm)

品 番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R長穴
FY-10CG1	206	86	95	180	120	56	82	117	199	98	192	24	80	73	120	106	98	6×20
FY-12CG1	261	112	119	230	120	76	95	161	256	148	222	29	105	98	145	131	148	6×20
FY-14CG1	261	112	119	230	120	76	95	161	256	148	219	29	105	98	145	131	148	6×20

品番 FY-16CG1, FY-17CG1, FY-17CT1, FY-19CG1, FY-19CT1, FY-21CG1, FY-21CT1



番号	部 品 名	分 類	材 質
1	ケーシング	鉄	SGCC
2	モーター	複合製品	
3	羽根車	鉄	SGCC
4	モーター取付板	鉄	SGCC
5	端子カバー	鉄	SGCC
6	吸込フランジ	鉄	SGCC
7	吐出フランジ	鉄	SGCC

品 番	接続ダクト
FY-16CG1	φ150
FY-17CG1, FY-17CT1	φ200
FY-19CG1, FY-19CT1	φ200
FY-21CG1, FY-21CT1	φ200

(単位: mm)

品 番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S長穴
FY-16CG1	281	125	126	250	160	87	108	173	281	148	242	29	117	102	157	143	148	128	6×20
FY-17CG1, FY-17CT1	331	151	150	300	160	106	130	216	346	198	289	29	165	115	205	187	198	141	10×20
FY-19CG1, FY-19CT1	331	151	150	300	160	106	130	216	346	198	297	29	165	115	205	187	198	141	10×20
FY-21CG1, FY-21CT1	361	166	165	330	200	121	145	232	377	198	365	29	190	110	250	226	198	161	12×24

保守・点検

長期間安全にご使用いただくために下記の事を守ってください。

1. 定期点検はお買い上げの販売店または工事店へご相談し依頼してください。
相談先がなくお困りの場合は「修理に関するご相談窓口」(裏表紙)へご連絡ください。
2. モーターの推定寿命時間は約2万時間ですが、使用状況によりモーターの寿命は異なりますので異常音などが確認されましたら、モーター交換をおこなってください。

ご注意

定期点検をおこなうことによって、運転の効率が維持され無駄なエネルギー消費がなくなるのみならず機器の寿命を長くすることができます。
(点検周期は使用条件がきびしい場合、下表より短くしてください)

■ 日常点検（お客様へ）

初期状態と比べ著しい騒音・振動の発生がないか、運転状態の確認をしてください。（聴覚・触感など）

■ 定期点検（サービス会社様へ）

下表を参考に点検をおこなってください。

記号の説明
○：定期点検
◆：定期交換部品の取替え

部 品 名	経 過 年 数															点 検 内 容	判 定 基 準（目安）	保 全 内 容	備 考
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15				
1 送風機全体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・ 騒音、振動の確認（聴覚・触感など） ・ 取り付けねじ類のゆるみ確認（工具による）	・ 著しい騒音、振動の発生 なきこと ・ ゆるみなきこと	・ 基礎ボルト、吊りボルトの増し締め ・ 補修困難な場合は製品交換 ・ 工具による増し締め	
2 ケーシング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・ 外観の確認（目視点検） ・ 騒音、振動の確認（聴覚・触感など）	・ 著しい発錆、腐食、 付着物、変形のなきこと ・ 異常音、異常振動のなき こと ・ 羽根車との接触なきこと	・ 付着物の清掃除去 ・ 著しい発錆、腐食、変形、傷などの ある場合は部品交換 ・ 各取り付けねじ部の増し締め ・ 接触による損傷がある場合は部品 交換	
3 羽 根 車	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	機器更新 ・ 外観の確認（目視点検） ・ 回転状態の確認（目視、手回し） ・ 羽根車止めねじのゆるみ確認（工具による）	・ 著しい発錆、腐食、 付着物、変形のなきこと ・ 異常音のなきこと ・ ファンケーシングとの 接触なきこと ・ ゆるみなきこと	・ 付着物の清掃除去 ・ 著しい発錆、腐食、変形、傷などの ある場合は部品交換 ・ 接触による損傷がある場合は部品 交換 ・ 工具による増し締め	
4 モ ー タ ー	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	・ 外観の確認（目視点検） ・ 騒音、振動の確認（聴覚・触感など）	・ 著しい発錆、腐食、 付着物、変形のなきこと ・ 異常音、異常振動のなき こと	・ 付着物の清掃除去 ・ 塗装の剥がれ部はタッチアップ補修 ・ 著しい発錆、腐食、変形、傷などの ある場合は部品交換 ・ 異常時は部品交換	定期交換部品

備考 上表は一般的な目安を示し、使用状況、設置条件などにより変化することがあります。
運転時間の目安は、1日10時間、年間300日、3000時間としています。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理などは…

■まず、お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

■ 保証

本製品の保証期間は納入の日から1年といたします。保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、取り付け不備、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、本製品は一般換気用・ビル空調用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は保証できない場合がありますのでご注意ください。

下記の事項に係わる修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 換気用途以外で使用情况の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理をおこなわなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の不具合
5. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫などの動物に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合
8. 消耗部品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報を相談対応や修理対応などに利用させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 補修用性能部品の保有期間 6年

当社は本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるときは

故障と思われましたら下表に従って点検し、なお異常のあるときは、必ず電源を切ってお買い上げ日と下記項目を確認のうえご連絡ください。

1. 製品名
2. 品番・製造番号（銘板に記載）
3. 風量・静圧
4. 使用状態（設置状況、使用期間、1日あたりの運転時間など）
5. 故障状態（発生時期、発生状況）
6. 取扱気体（一般換気用か、清浄空気か、また用途は）

●診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

原因	症状	風量不足	騒音過大	振動過大	モーター過熱	運転しない	対 策
基礎が弱い			○	○			基礎補修
据え付け不良			○	○			据付調整
定格と異なった電圧による運転	○	○	○	○	○	○	電源確認
回転体と静止部の接触	○	○	○	○	○	○	点検・調整
異物混入、塵埃付着	○	○	○	○	○	○	点検・調整
ダクト工事不良	○	○	○	○			ダクト改善
回転方向逆（三相機種）	○						モーター結線の入れ替え
誤結線	○	○	○		○	○	結線変更

■相談先がなくお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

仕様

1. 特性表

上段：50 Hz

下段：60 Hz

品番	羽根径 (cm)	電源 (相・V)	極数	公称出力 (W)	速調(強)			速調(弱)			騒音(強)dB(A)			騒音(弱)dB(A)			質量 (kg)
					風量 (m³/h)	電流 (A)	入力 (W)	風量 (m³/h)	電流 (A)	入力 (W)	側面	吸込側	吐出側	側面	吸込側	吐出側	
FY-10CG1	10	単相100V	4	10	144	0.14	14	—	—	—	32	40	38	—	—	—	2.1
					143	0.16	16	—	—	—	32	40	38	—	—	—	
FY-12CG1	12	単相100V	4	25	258	0.32	32	—	—	—	34	39	39	—	—	—	3.1
					242	0.32	32	—	—	—	32	38	38	—	—	—	
FY-14CG1	12	単相100V	4	50	308	0.38	38	—	—	—	39	44.5	44.5	—	—	—	3.5
					284	0.39	39	—	—	—	36	41.5	41.5	—	—	—	
FY-16CG1	15	単相100V	4	75	495	0.49	49	365	0.41	41	43.5	50	50	38	44.5	44.5	5.1
					470	0.59	59	335	0.45	45	42.5	49	49	36	42.5	42.5	
FY-17CG1	18	単相100V	4	100	763	0.87	87	640	0.74	74	46	51	51	42.5	47	47	8.1
					722	0.95	95	593	0.79	79	44.5	49	49	40	45	45	
FY-17CT1	18	三相200V	4	100	766	0.30	89	480	0.13	40	46	51	51	34	39	39	8.5
					721	0.34	99	407	0.13	38	44.5	49.5	49.5	31	35	35	
FY-19CG1	18	単相100V	4	200	947	1.17	117	821	1.09	109	50.5	55.5	55.5	49	54	54	9.1
					931	1.43	143	791	1.27	127	50	55	55	48	53	53	
FY-19CT1	18	三相200V	4	200	1020	0.46	138	620	0.24	71	52	57	57	40.5	45.5	45.5	9.1
					954	0.59	168	512	0.25	68	50.5	55.5	55.5	37.5	41.5	41.5	
FY-21CG1	20	単相100V	4	300	1420	2.36	230	1260	2.15	213	57	61	61	56	59.5	59.5	15.0
					1540	3.37	335	1230	2.92	284	59	63	63	54	58.5	58.5	
FY-21CT1	20	三相200V	4	300	1450	0.83	239	1090	0.53	166	57.5	61.5	61.5	51.5	55.5	55.5	15.5
					1590	1.14	358	1020	0.67	203	59.5	63.5	63.5	50	54	54	

注記) 1. 風量(空気量)は、JIS B8330のチャンバー法により測定した値です。

2. 消費電力は、JIS C9603の方法によるものです。

3. 仕様数値は静圧0 Paにおける値です。

4. 騒音：側面—本体側面1.5 mでの騒音値

吸込側—吸込側1.5 mでの騒音値

吐出側—吐出側斜め20° 1.5 mでの騒音値

5. 上記仕様は、常温(20℃)での値です。

2. 使用環境条件

- 周囲・取扱空気共－10℃～＋40℃・相対湿度85 %以下でご使用ください。
- 屋外(雨のかかる場所)や水のかかる場所、常時蒸気などが発生する場所、腐食ガスの発生するおそれのある場所、化学薬品を使用する場所では使用しないでください。
- 熱気、油煙、蒸気、湿気などの発生する場所やプール、温泉には使用できません。
- 粉塵の多い場所では設置しないでください。
(多量の綿ボコリや砂塵が発生する倉庫、繊維工場、製陶工場や小麦粉、うどん粉が浮遊する店舗、厨房など)

工事説明

1. 取り付けの前に

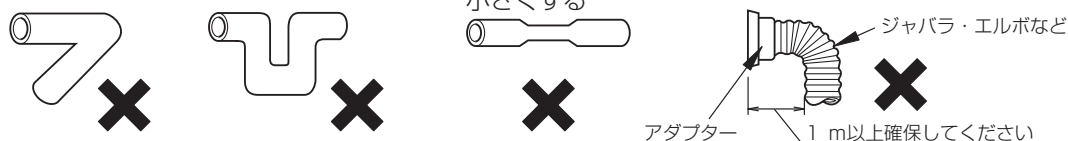
■ご確認ください。

- 破損、変形はありませんか。
- ご注文通りの製品ですか。

お願い

- 開梱時、施工時、点検時には、手袋やヘルメットなどの保護具を着用してください。
- 製品の電源をご確認のうえ、取り付け工事をおこなってください。
- 吊りボルトおよび基礎ボルトは十分な強度のものをご使用ください。
- 吸込側には、ホコリなどが吸い込まれぬようフィルター（客先手配）をご使用することをおすすめします。（フィルター圧損による風量低下にはご注意ください）
- 給気口を設けてください。（効果的な換気ができません）
- 煙突排気の燃焼器具を使用される部屋で排気する場合は、十分大きな給気口を別に設けてください。（排気ガスが室内に逆流し一酸化炭素中毒を起こすことがあります）
- 屋外への排気ダクトは、先端にパイプフード（客先手配）を取り付け、1/100以上の下り勾配をつけてください。（雨水が機内に入らないよう設置してください）
- ダクト施工時は、製品本体に力が加わらないよう、ダクトを天井から吊るしてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。
(1)(2)(3)はダクト抵抗が大きくなり、(4)は気流の乱れ・衝突が発生します。吸込口・吐出口が閉塞に近い状態での運転となりうるので、振動や騒音値が大きくなるばかりではなく、風量の低下やモーターに悪影響を与えます。

- (1) 極端な曲げ (2) 多数回の曲げ (3) 接続ダクト径を小さくする (4) アダプターのすぐそばでの曲げ

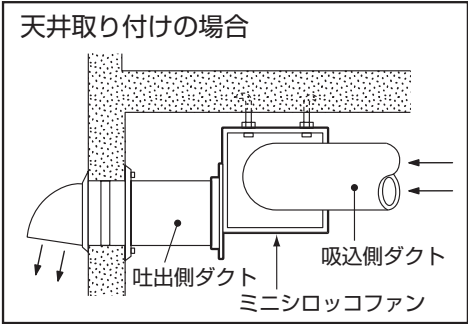
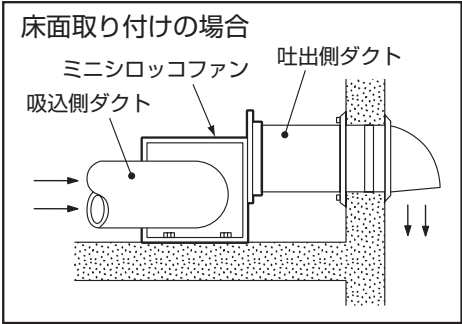


- 本体アダプター（接続口）とダクトを固定したあとは、風漏れのないよう、アルミテープなど（客先手配）でテーピングしてください。
- 運転停止時、羽根車が高速で逆回転しないよう、外風他による過度な風が接続ダクト内を流れないようにしてください。羽根車の破損などによる故障の原因となります。（必要に応じて電動ダンパーなど（客先手配）を設けてください）
- 屋外（雨のかかる場所）や水のかかる場所では使用しないでください。
- 常時蒸気などが発生する場所、腐食ガスの発生するおそれのある場所、化学薬品を使用する場所では使用しないでください。
- ダクト接続や電源接続の際、本体に穴をあけますと本体内部の電装部を破損するおそれがありますのでお避けください。
- 熱気、油煙、蒸気、湿気などの発生する場所やプール、温泉には使用できません。（使用環境条件（周囲・取扱空気共）：-10℃～+40℃ 相対湿度85%以下）
- 粉じんの多い場所には設置しないでください。（多量の綿ボコリや砂塵が発生する倉庫、繊維工場、製陶工場や小麦粉、うどん粉が浮遊する店舗、厨房など）
- 冬場冷気を室内に給気する場合など、接続ダクトおよび製品本体の外部に結露を生じるおそれがあるときは、必ず断熱処理を施してください。



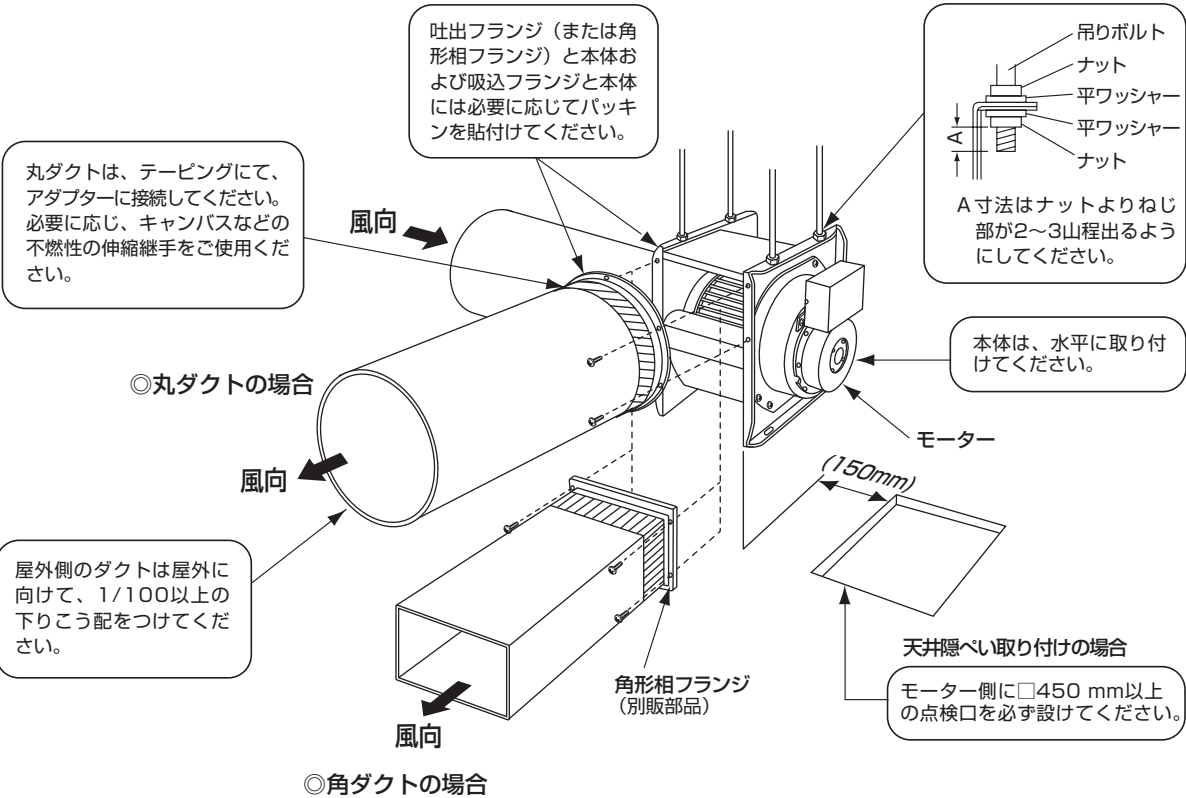
開梱時、施工時、点検時には、手袋やヘルメットなどの保護具を着用する
けがややけどなどの原因になります。

2.取り付け方法



取り付けに必要なボルト・ナット・平ワッシャー
(客先手配) を下表を参照してご用意ください。

機種名	ボルト・ナット 平ワッシャー寸法
FY-10CG1, FY-12CG1 FY-14CG1, FY-16CG1	M5
FY-17CG1, FY-17CT1 FY-19CG1, FY-19CT1	M8
FY-21CG1, FY-21CT1	M10



3.電気結線

電気工事店様へ

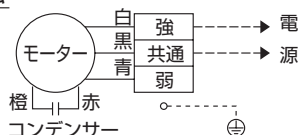
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にこなしてください。
- D種接地工事をおこなってください。
- 過電流が流れたとき、モーター焼損防止のため、必ず機器1台ごとに定格に合った過負荷保護装置（モーターブレーカーなどの保護機器）を取り付けてください。
（モーターブレーカーなどの選定にあたっては、P9の「仕様」に記載の電流の1.2～1.5倍を目安にしてください）
- 漏電遮断器は電気設備技術基準および内線規程に基づき設置してください。
- 電源電線を伝って端子台に水が浸入するおそれがあるため、電源電線にトラップを設けるなどの処理をしてください。
- 「結線要領図」の破線部を結線願います。
- 三相製品はダクト接続する前に必ず回転方向を確認してください。
電源接続を間違えますと逆回転します。
回転方向が逆の場合は3本の電源配線のうち2本を入れ替えてください。
- 「入」・「切」運転する場合は、送風機用スイッチ（送風機用制御部材）が必要です。結線および使用方法是送風機用スイッチに付属の取扱説明書を参照してください。
なお、三相製品は送風機用スイッチのみでは制御できません。必ず電磁接触器と組み合わせて結線してください。
- インバータ運転をおこなう場合は、当社送風機用インバータのご使用をおすすめします。
異常な振動、共振、騒音などが発生しないよう、現場施工状態に応じてインバータ側の設定をお願いします。
（各インバータの設定については、インバータの取扱説明書をご参照ください）
- インバータで制御する際に、製品ごとの定格周波数を上まわる設定では運転しないでください。

結線要領図（破線 …… は客先配線）

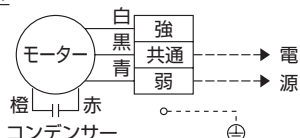
速調スイッチを使用しない場合

単相用 FY-16CG1 FY-17CG1
FY-19CG1 FY-21CG1

強運転

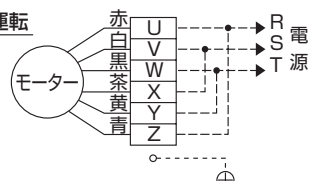


弱運転

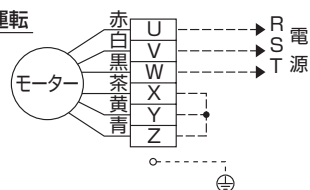


三相用 FY-17CT1 FY-19CT1 FY-21CT1

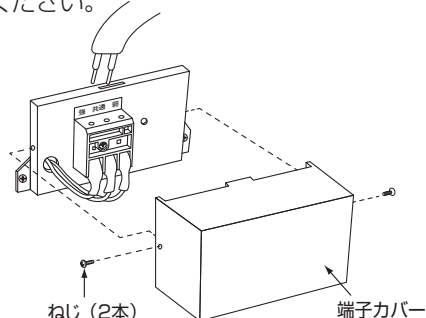
強運転



弱運転



- 誤結線による大電流が流れると、火災や感電、機器の損傷など重大な事故を引き起こす可能性があります。
必ず過負荷保護装置を適切に設置し、安全に配線作業をおこなってください。



警告

必ず定格電圧で使用する

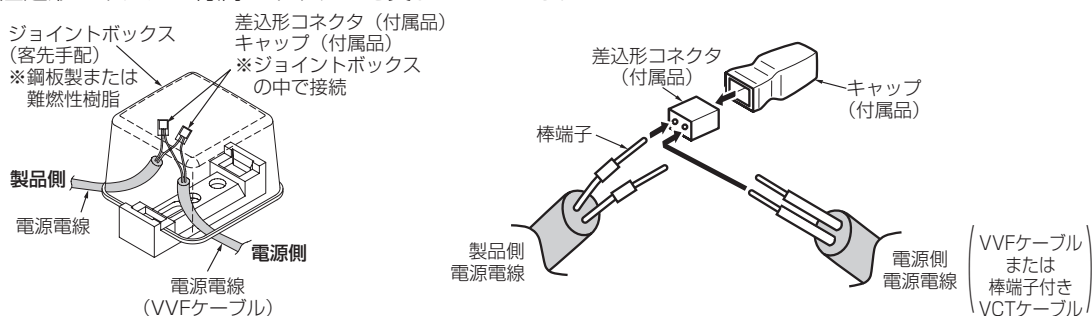
- ・三相と単相を間違えない
- 火災、感電事故の原因になります。

機器を正しく配線する

- ・結線図と違う配線しない
- ・過負荷保護装置を設置する
- 火災、感電事故の原因になります。

- FY-10CG1、FY-12CG1、FY-14CG1はジョイントボックス（客先手配）の中で、電源電線を付属の差込形コネクタを使用し、結線要領図に従って結線してください。

1. 差込形コネクタに付属のキャップを奥までかぶせる。



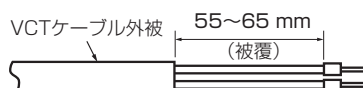
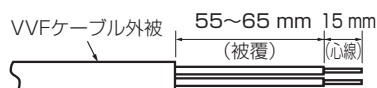
2. 現場配線電線はVVFケーブルφ1.6またはφ2を使用してください。
細い心線の電源電線を使用すると、発熱により発火のおそれがあります。
VCTケーブルの場合は、0.75 mm²または1.25 mm²を使用してください。

3. 差込形コネクタに対する電源電線処理

先端を15 mm皮むきした心線（VVFケーブルφ1.6またはφ2）を間違えないように差込形コネクタに確実に奥まで差し込みます。

VCTケーブルを使用する場合は先端に棒端子を取り付けてご使用ください。

推奨圧着工具
メーカー：ニチフ
型 番：NH11



棒端子 TMEV TC-1.25-16 (付属品)
※棒端子は適正な工具で
圧着してください。

工事説明

4. 推奨別売品について

■適用部材の一例

適用機種 品 番	ファン用部材			送風機用制御部材					
	送風機用 インバータ	温度スイッチ		送風機用スイッチ				送風機用コントロールユニット	
		露出形	埋込形	速調無		速調有		速調無	速調有
				金属製プレート	樹脂製プレート	金属製プレート	樹脂製プレート		
FY-10CG1	—	FY-STS06	FY-STKS03	—	FY-SV06W	—	—	—	—
FY-12CG1	—	FY-STS06	FY-STKS03	—	FY-SV06W	—	—	—	—
FY-14CG1	FY-S1N02S2	FY-STS06	FY-STKS03	—	FY-SV06W	—	—	—	—
FY-16CG1	FY-S1N02S2	FY-STS06	FY-STKS03	—	—	FY-SW80	FY-SV11W	—	—
FY-17CG1	FY-S1N02S2	FY-STS06	FY-STKS03	FY-SW90	FY-SW91W	FY-SW80	FY-SW81W	—	—
FY-19CG1	FY-S1N02S2	FY-STS06	FY-STKS03	FY-SW90	FY-SW91W	FY-SW80	FY-SW81W	—	—
FY-21CG1	FY-S1N04S2	FY-STS06	—	FY-SW90	FY-SW91W	FY-SW80	FY-SW81W	—	—
FY-17CT1	FY-S1N02T2	FY-STT10	—	FY-SW90-T	FY-SW91W-T	FY-SW80-T	FY-SW81W-T	FY-SW96	FY-SW86
FY-19CT1	FY-S1N02T2	FY-STT10	—	FY-SW90-T	FY-SW91W-T	FY-SW80-T	FY-SW81W-T	FY-SW96	FY-SW86
FY-21CT1	FY-S1N02T2	FY-STT10	—	FY-SW90-T	FY-SW91W-T	FY-SW80-T	FY-SW81W-T	FY-SW96	FY-SW86

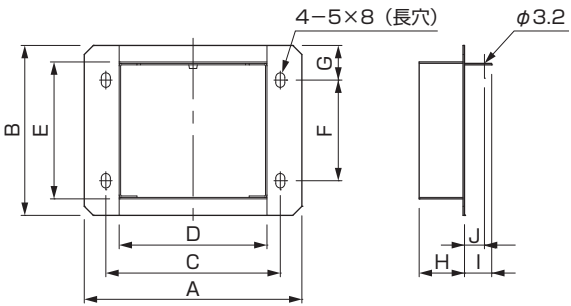
- 速調スイッチを使用される場合の結線は、対象部材の外形図をご参照ください。
- 三相用機種の送風機用スイッチを使用する場合は、別途電磁接触器が必要になります。
- 予告なく部材品番を変更することがありますので、ご利用の際は別途品番をご確認ください。

角形相フランジ(別販部品)

(単位: mm)

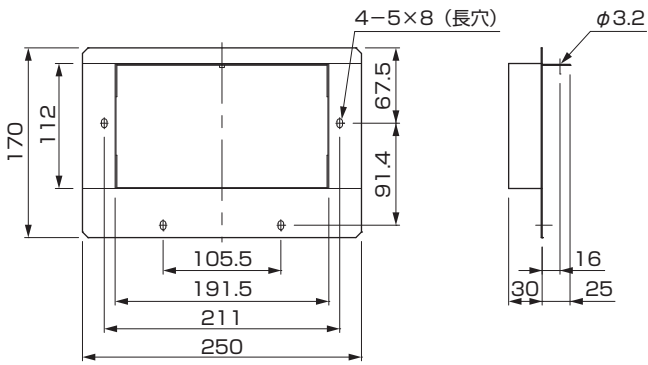
- 本体には、丸形フランジが取り付けられていますが、角ダクトに接続する時は角形相フランジをご使用ください。

品番 FY-10CG1-KF FY-12CG1-KF
FY-16CG1-KF FY-17CG1-KF



品 番	適 用 機 種	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
FY-10CG1-KF	FY-10CG1	120	94	96.2	81.5	75.5	55.5	19.1	25	15	11
FY-12CG1-KF	FY-12CG1, FY-14CG1	145	128	131.8	106.5	100	92.3	19.1	25	15	11
FY-16CG1-KF	FY-16CG1	157	142	131.8	118.5	104	92.3	22.0	25	15	11
FY-17CG1-KF	FY-17CG1, FY-17CT1, FY-19CG1, FY-19CT1	205	156	182.8	166.5	118	105.5	25.8	30	25	16

品番 FY-21CG1-KF
適用機種 FY-21CG1
FY-21CT1



メ モ

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは サニイチヨン
0120-878-314

【受付時間】 9:00 ~ 18:00

月～土曜日（祝日・正月三が日を除く）

■FAX **0570-044-500**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）
- ・ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様は



パナは イイヨ
0120-878-554

■上記電話番号がご利用
いただけない場合

03-6633-6700



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様は



パナニ イコー
0120-872-150

■上記電話番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1090

【受付時間】 月～土 / 9:00 ~ 19:00
日・祝日・年末年始 / 9:00 ~ 18:00



<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

愛情点検

長年ご使用のミニシロッコファンの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- ・スイッチを入れても運転しない
- ・スイッチの動作が不確実
- ・運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状の時は
使用を中止し、故障や
事故の防止のため
必ず販売店に点検を
ご相談ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 1994-2024

10CG10720V-P0894-22084